



「超我の奉仕」

2005-2006 年度国際ローターのテーマ

RI 会長 カール・ヴィルヘルム・ステンハマー

第 2640 地区ガバナー 平尾寧章



海南東ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

RI District 2640 Japan

第 1418 回例会 17 年 10 月 31 日 (月)

於 ロイヤルパインズホテル 16:30~

京都「南禅寺 ぎんもんど」
家族例会

1. 開会点鐘 会長 塩崎博司
2. ロータリーソング 「奉仕の理想」
3. 出席報告
会員総数 69 名 出席者数 69 名 出席免除会員 2 名
出席率 100% 前回修正出席率 94.03%

- 和歌山南 R C 11 月 18 日 (金) → 11 月 18 日 (金)
19:00~ ウェルサンピア和歌山
(新入会員歓迎 夜間例会)
リラックス例会
- 和歌山中 R C 11 月 25 日 (金) → 11 月 26 日 (土)
16:00~ ダイワロイネットホテル和歌山 4 F
創立 20 周年記念式典

4. 会長スピーチ 会長 塩崎博司

- 和歌山東南 R C
11 月 30 日 (水) → 11 月 23 日 (水・祝)
10:00~ 四季の郷公園
(35 周年記念事業 社会奉仕活動)



皆様今晚は、ようこそおいで下さいました。

クラブ創立以来の最大のイベント、2005 年~2006 年国際ロータリー第 2640 地区大会、成功裏に終了することが出来、大変うれしく思います。

これ、ひとえにガバナー

平尾先生を中心に、地区大会実行委員会の皆様、その奥様方一人一人の力を結集し、大きな力となつてなしたことだと思ひます。

今宵は、地区大会慰勞例会として、大会のお疲れを癒して頂きたいと思ひます。

尚、ガバナー平尾先生には、お心遣いを頂きまして有難うございました。代表してお礼申し上げます。

○休会のお知らせ

- 岩出 R C 11 月 3 日 (木・祝)
粉河 R C 11 月 23 日 (水・祝)

6. 地区大会慰勞会

「皆さんの力で、盛会裏に大会を開催できました。ご苦勞様でした」

5. 幹事報告

○例会臨時変更

- 那智勝浦 R C 10 月 27 日 (木) → 11 月 1 日 (火)
18:30~ 新宮商工会議所
(ガバナー公式訪問のため)
- 粉河 R C { 11 月 2 日 (水) → 11 月 2 日 (水)
12:30~ 粉河町商工会館 2 F
11 月 16 日 (水) → 11 月 16 日 (水)
12:30~ 粉河町商工会館 2 F
- 岩出 R C 11 月 17 日 (木) → 11 月 12 日 (土)
ホテルいとう
創立 20 周年記念例会
- 海南西 R C 11 月 17 日 (木) → 11 月 20 日 (日)



平尾ガバナー



岡田委員長



楠部代表幹事



宇恵大会幹事



角谷副委員長



宮田副委員長

四つのテスト

- ① 真実かどうか ③ 好意と友情を深められるか
② みんなに公平か ④ みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002 海南市日方 1294(海南商工会議所内)

電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長：塩崎博司 幹事：木地義和 SAA：山畑弥生

7. 次回例会

第 1419 回例会 平成 17 年 1 月 7 日 (月)
18:30～ 海南商工会議所 4F

*** ニコニコ・BOX ***

平尾寧章君	ご苦労様でした。 新聞に大きく写真が載っています。
岡田雅晶君	地区大会、ご協力ありがとうございました。
奥村匡敏君	地区大会、大盛会でおめでとうございます。
岩井克次君	地区大会、ご協力ありがとうございました。
塩崎博司君	地区大会、成功を祝って。
木地義和君	地区大会、ご協力ありがとうございました。
山畑弥生君	地区大会、ご協力ありがとうございました。
宇恵弘純君	地区大会、ご協力ありがとうございました。
塚本義信君	昨日、KF会に出席しました。皆様お世話になりました。
吉田昌生君	地区大会で藤白神社の獅子舞を大勢の人が見てくれたと、会員達が喜んでいました。 和歌山県文化奨励賞を頂くことになりました。



ROTARY WORLD MAGAZINE PRESS

ロータリーの友

アメリカ眼科学会、国際ロータリーを表彰

フランク J. デヴリン ロータリー財団管理委員長が 10 月 16 日にシカゴで開催された AAO の年次総会で 2005 年度特別表彰を受章した。”ロータリーの眼を大切にすることと失明防止に関する多くのプロジェクトが、この眼科医の集りである著名な団体に認められた事は喜びに耐えません。盲目への恐怖は我々の誰もが感ずる事で、私達の視覚は天からの大事な贈物であることを知っております”とデヴリン委員長が述べました。AAO は、ロータリーが AAO と視力回復プログラムの面での協力を増大し、恵まれない地域の人達に無料の治療活動を行っているのを認めたのが、この表彰の主な理由です。更に、ロータリーが AAO の財団と協力して、発展途上国から眼科医をアメリカへ 2 週間の教育、文化計画見学に招聘しており、今迄に、27 の国から 40 名を越す眼科医がこのプログラムでアメリカを訪れました。

デヴリン委員長によると 25,000 名を越すこの AAO

の総会出席者の中に、少なくとも 300 人のロータリアンが居り、10 ヶ国以上から来ておられます。”我々が、それを発見したのは、ロータリーの眼保護同好会が会場にスタンドを出しましたら、ロータリアンやロータリーに興味のある人達が立ち寄りました。スタンドを出す事は、新しい発想で、我々の存在を増す為と PR の為に良く、失明予防プロジェクトの展示を見に来た人達に語り掛けられました”とデヴリン委員長の言葉。

ロータリー眼保護同好会の会長で、AAO の前会長ケネス タック氏が”ロータリーと学会は相互に補充し合っており、学会の有力会員や他の前会長はロータリアンです”と語りました。”眼を保護するプロの立場から言うと、失明防止プロジェクトを推進する人達に深く感謝します。同好会に、より多くのロータリアンが参加する事を熱望し、失明防止に挑戦する意気を更に作りたいと考えております”とタック同好会会長が述べました。タック会長によると”眼保護同好会がスタンドを AAO の年次総会に設置した経験に基づいて、同様な事がロータリー関連で広範囲に使えるかも知れません。プロの大きな集会で同好会の行動を PR するのに絶好の機会だと思います”と語りました。

西アフリカ、プロジェクト展示会、成功

ガーナ首都アクラのリゾートホテル、ラ パーム ロイヤル ビーチ ホテルで、西アフリカで初めてのロータリークラブと地区手作りのプロジェクト展示会が 10 月 13 - 15 日に催されました。

奉仕のパートナーを探す為に 200 を越すプロジェクトが展示され、プロジェクトの推定総額は米貨 300 万弗で、3 地区とベニン、ブルキナファソ、コートジヴォワール、ガーナ、ナイジェリアから、50 のロータリークラブが保健、飢餓、識字、貧困、衛生、水資源関係のパンフレットを展示しました。展示の中で女性の地位向上やマラリアの予防、小額融資、危機に在る子供への対策が目を引きました。

D 9 100 の元ガバナー、ロバート F. アッタ組織委員長によれば、カナダ、欧州、アメリカから併せて 12 組のロータリー関係者が展示会に出席しました。米国ウエストバージニア州、バックナンロータリークラブのクウエイム ボーテング会員によると”良く組織され、殆ど全部のブースを訪れました。帰国したら、クラブの例会や D7530 の地区大会で紹介する予定です”と語りました。”展示会は良く出来ておりますが、残念ながら、ハリケーンのカタリーナや他の天災でアメリカからの訪問が少ない事です”とガーナ出身のボーテング会員が語りました。アッタ委員長は”展示会は大成功でした。強いて言えば 40 のブースに対して 53 の申し込みがあり、要請に上手に応じられなかった事です”と述べました。プロジェクト展示会を 2006 年にも開くかは、更に検討を要すると思っております”と述べましたが、”私の感じでは、中央アメリカ展示会のように、アフリカもこれを毎年行うべきだと思います”と語りました。